



救急車を呼ぶ目安に

急な病気やけがをした場合、重症か軽症かの判断が難しく、救急車を呼んでいいのか分からず困ったことはありませんか？

総務省消防庁では、病気やけがの症状に合った簡単な質問をいくつか画面上で選択するだけで、緊急度に応じた必要な対応が表示される、全国版救急受診スマートフォン向けアプリ「Q助（きゅーすけ）」を無料で公開しています。またWeb版もありますので、アプリ版と同様の質問形式で緊急度を判定することができます。

ぜひご活用ください！

質問をいくつか選択すると…

いますぐ
救急車を
呼びましょう

できるだけ
早めに
医療機関を
受診しましょう

緊急では
ありませんが
医療機関を
受診しましょう

必要な対応が表示されます！

アプリ版はこちらから▶

Web版は **Q助** 検索▶

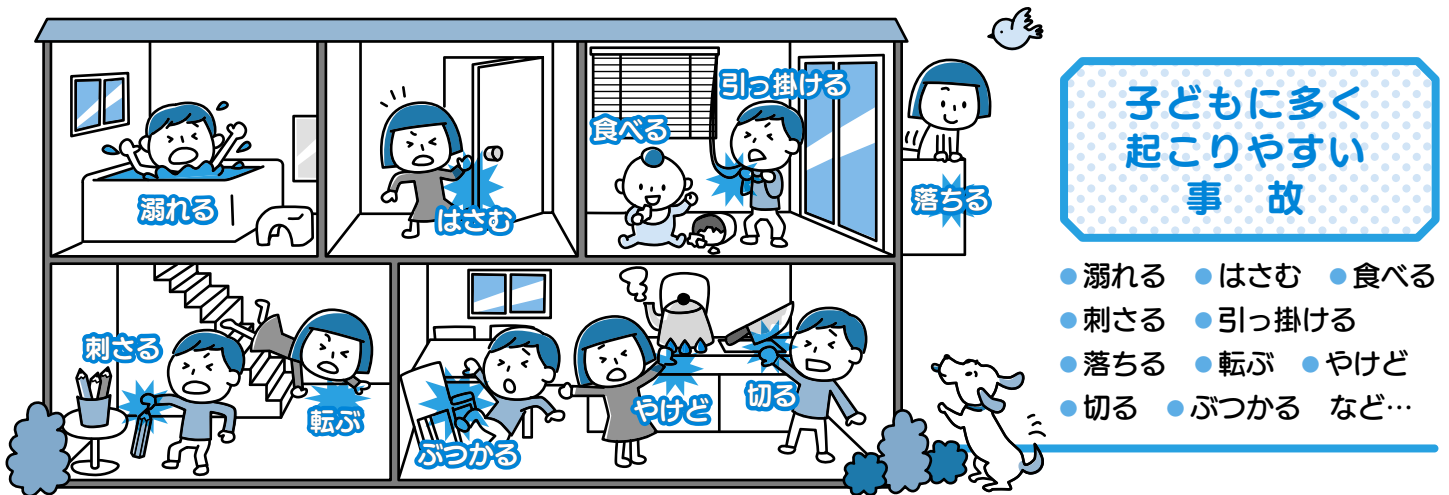


予防救急とは

日常生活の中で起こりうる危険を事前に把握し、対策を行うことによって、事故を未然に防ぐことができます。また、健康診断などを定期的を受診することにより、自身の健康状態を知ることや、持病があれば早期にかかりつけ医の診断を受けるなど、症状の悪化を防ぐこともできます。

このように、救急車を呼ばなくてはならないような緊急事態を未然に防ぐ意識や行動のことを「予防救急」といいます。

日頃のちょっとした注意と心掛けで、大きな事故や病気を防ぎましょう。



高齢者に多く
起こりやすい
事故

- 転倒（段差、玄関、廊下など）
- ぶつかる（家具、人、柱、ドアなど）
- 転落（階段、ベッド、脚立、椅子など）
- 窒息（食べ物、薬の包装など）など…

